



SAEKI QUEST

教科書のない冒険



地域支援員だより
2026年8・9月合併号

【予選を勝ち抜いた10組が全力でプレゼン】

発表者	プレゼン内容
片山・下重	押し寿司と児童福祉『つながり食堂』
大森・加藤・後藤 高田・南部	野球人口を増やす
神河・佐々木・兼平	グローブの廃材の有効利用
中村・藤井	地域と宮島FCが関わる仕組みづくり
池本・佐々木	友和市民センターの活性化
三宅・山上	浅原の魅力を伝えるための方法
亀谷	自分の強みを活かしたお金の稼ぎ方
宮下	肺がんや糖尿病の予防につながる 栄養と見た目に配慮した食事メニューの考案
西	一型糖尿病とスポーツ
須藤	両生類の研究および拡散



あなたの『好き』や『興味』が世界を救う

7月15日、さいき文化センターでチャレンジプランコンテストが開催され、予選を勝ち抜いた全10組が全力でプレゼンを行いました。テーマは多岐に渡り、自身の興味を深めながら地域に恩返しをしようとするグループや自分のやりたいことをとことん突き詰めようという生徒など様々でした。これまでに総合的な探究の時間『佐伯クエスト』の中で考え抜いた内容をデータに落とし込み、大勢の前でプレゼンする姿は堂々としていました。

最優秀賞に輝いた西くんは自身の抱える病とスポーツによる有効性を調査するべく、アップルウォッチの必要性を訴えました。そして、会場を沸かしたのは圧巻のプレゼンを披露した亀谷くん。自身の手書きの挿絵をデジタルに落とし込み、ストーリー仕立てのプレゼンを展開。自分のルーツでもあるルーマニアという自身の強みを活かしたビジネスプランで優秀賞を獲得しました。

生徒たちの本気のプレゼンに審査員のコンサールの方々も、人の心を動かし、周囲を巻き込んでいく方法やアイデアの展開、これまでの経緯を踏まえての賞賛の声など、一言一言に成長への喜びと期待を乗せて講評していました。さあ、これからが実践の時。彼らの勇気ある一歩が今後どんなドラマを生んでいくのかとても楽しみです。みんなで応援していきましょう！

つながり食堂オープン

8月7日市民センターに
みんなの笑顔溢れる

『チャレンジプランコンテスト』の余韻が冷めやらぬ中、優秀賞の片山・下重ペアがつながり食堂を開催。来場者にはカレーと押し寿司が振舞われ、多世代が分け隔てなく交流できる場となりました。

今回のイベントには、多くの地元住民や福祉関係者の方々にも協力していただきました。改めて子ども達を見守り、応援してください。地域に感謝申し上げます。

佐伯高校 OpenSchool

9月26日(土) 12:30start

お申込みは
こちらから↓

9月26日に佐伯高校のオープンスクールが開催されます。中学3年生の皆さんは是非ご参加ください。学校説明会の後、佐伯高校の魅力が体験できる在校生によるワークショップや部活動体験もあります。実際に佐伯高校に来て、感じてもらうことでより良い進路選択につながってほしいと思います。あなたの一歩を佐伯高校は応援しています。

部活動体験もあるよ!!



夏の全国大会 京都明徳に
1-3で惜敗

感動をありがとう

～白球を追い続けた3年間～